

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
設計計画 1											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	小林 猛			実務経験	有	職種	不動産会社で開発業務に従事				
授業概要											
実践的な課題を通して、総合的に建築の計画、設計手法について学びます。											
到達目標											
以下の3点を到達目標とする。①木造2階建て併用住宅の設計図面を描くことができる。②木造2階建ての伏図、木拾いを行うことができる。③環境に配慮した住宅の提案を行うことができる。											
授業方法											
木造、鉄筋コンクリー造、鉄骨造の併用住宅図面のトレースから始め、各構造の特徴を理解しながら進めていく。最終課題として周辺環境に配慮した住宅の設計を行い、環境工学の知識も取り込んだ計画を提案する。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する。											
履修上の注意											
毎回の課題を授業内でまとめ、教員のチェックバックを受けること。配布資料、製図道具、模型道具はその都度持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者、課題未提出者は評価なしとする。マナーについては、日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
第3版コンパクト建築設計資料集成日本建築学会 丸善											
回数	授業計画										
第1回	計画の基本										
第2回	併用住宅(木造)-1										
第3回	併用住宅(木造)-2										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
建築学科	
設計計画 1	
第4回	併用住宅(木造)-3
第5回	木造伏図
第6回	併用住宅(RC造)-1
第7回	併用住宅(RC造)-2
第8回	併用住宅(S造)-1
第9回	併用住宅(S造)-2
第10回	環境の可視化-1
第11回	環境の可視化-2
第12回	環境の可視化-3
第13回	環境の可視化-4
第14回	環境の可視化-5
第15回	環境の可視化-6